

令和7年3月25日 教育委員会会議録

- 1 日 時 令和7年3月25日（火） 午後3時～午後4時3分
- 2 場 所 10階 委員会開催室
- 3 出席委員 金沢智也教育長、向田敏委員、細谷真紀子委員、伊藤洋子委員
- 4 出席者 高橋一実教育部長、西村尚人教育企画課長、花輪信二参事(兼)教育総務課長、横山尚久次長(兼)学校教育課長、佐藤哲也次長(兼)社会教育青少年課長、和田裕樹少年自然の家所長、阿部宏図書館長、長橋真学校給食センター所長(兼)栄養管理室長、志済直史商業高等学校事務長、馬場賢総合学習センター所長、地主佳子商業高等学校校長事務局(学校教育課、教育企画課及び教育総務課職員)

会議次第

- 1 開 会
- 2 会議録署名委員の指名
- 3 議 事
 - 議案第10号 山形市公民館長の任命について
 - 議案第11号 山形市教育委員会事務局組織規則の一部改正について
 - 議案第12号 山形市教育機関の職員の職に充てる教育委員会事務局等の職員の職の指定に関する規則の一部改正について
 - 議案第13号 山形市学校給食センター条例施行規則の一部改正について
 - 議案第14号 令和7年度教育委員会各所属の運営方針について
 - 議案第15号 山形市教育委員会の事務部局の職員の職の設置に関する規則の一部改正について
 - 議案第16号 山形市立図書館条例施行規則の一部改正について
- 4 報 告 事 項
 - (1) 学校給食のごはん提供量の見直しについて
 - (2) 教職員に係る学校給食費の改定について
 - (3) 令和7年度 山形市立商業高等学校運営方針（案）
- 5 そ の 他
- 6 日 程 等
 - (1) 教育委員会の日程について
 - (2) 教育委員会主催（共催）の行事予定について
- 7 閉 会

会議録

1 開 会 教育長

2 会議録署名委員の指名

教育長…本日の会議録の署名委員は、向田委員にお願いしたい。

<各委員より了承の声>

3 議 事

教育長…次の議事に入る前に「会議を公開しないこと」について、お諮りする。本日の議案第10号「山形市公民館長の任命について」は、山形市教育委員会会議規則第7条第1項第1号（職員の任免、賞罰その他の人事に関する事項）に該当する案件であることから、「会議を公開しない」こととして審議してよろしいか。

（全委員、異議なし。）

教育長…それでは、議案第10号については「会議を公開しない」こととして審議し、その会議録等についても非公開とする。

<以下、非公開>

<非公開解除 以下公開>

教育長…次に議案第11号に入るが、議案第11号から議案第13号及び議案第15号、議案第16号については、令和7年度の組織改正に伴う山形市教育委員会関係規則の改正となるため、一括して審議をお願いしたい。

それでは議案第11号「山形市教育委員会事務局組織規則の一部改正について」、議案第12号「山形市教育機関の職員の職に充てる教育委員会事務局等の職員の職の指定に関する規則の一部改正について」、議案第13号「山形市学校給食センター条例施行規則の一部改正について」、議案第15号「山形市教育委員会の事務局の職員の職の設置に関する規則の一部改正について」、議案第16号「山形市立図書館条例施行規則の一部改正について」説明をお願いする。

<教育総務課長より説明>

教育長…ただ今の説明について、意見や質問等はあるか。

向田委員…組織変更により、業務量は増加したのか。

教育部長…おおむね増加している。ただし、資料にあるとおり、業務の増減に合わせて、各所属の人員を調整している。

向田委員…人事とお金の問題はそう簡単ではないこともわかるが、業務量が増加しているのであれば、適正な人員配置になるよう人員の確保に努めてほしい。

教育長…他に意見や質問等はないか。

<各委員より「なし」の声>

教育長…それでは、議案第11号から議案第13号及び議案第15号、議案第16号について、原案のとおり承認してよろしいか。

<各委員より「はい」の声>

<原案のとおり承認>

教育長…それでは議案第14号「令和7年度教育委員会各所属の運営方針について」説明をお願いします。

<教育企画課長より説明>

教育長…ただ今の説明について、意見や質問等はあるか。

<各委員より「なし」の声>

教育長…それでは、議案第14号について、原案のとおり承認してよろしいか。

<各委員より「はい」の声>

<原案のとおり承認>

4 報 告 事 項

教育長…次に、報告事項に移る。報告事項(1)「学校給食のごはん提供量の見直しについて」、説明をお願いします。

<学校給食センター所長より説明>

教育長…ただ今の説明について、意見や質問等はあるか。

細谷委員…学校給食委員会について、委員会の中での協議内容について教えてほしい。

学校給食センター所長…給食委員会のメンバーとしては、PTA 連合会の会長等が含まれてい

る。意見としては、多くの学校が現状について了承し、反対意見はない。ただし、「これからこの状態がずっと続くのか」という質問はあり、まず一度こういった形で見直しを行い、今後の状況については現場の意見を聞きながら、センターで決定をしていきたいと考えている。

細谷委員…資料のごはんの残量調査について、11月実施ということだが、例えば時期によって増減があるのかという点についても、検証を残して行ってほしい。また、精米量で10グラム減るとエネルギー量としてどれ程の変化があり、そのエネルギー量を補うために副菜などのメニューにどのような工夫をしていくのか。

学校給食センター所長…精米量が減ることでエネルギー量にどれ程影響するかという点について、今、数字として提示できないが、学校給食摂取基準に基づき、エネルギー量を計算しながら、メニューを作成していきたい。

細谷委員…おかずの内容によってご飯の量を調整する給食センターも全国的にはあるということだったので、可能であれば検証の中で工夫していただきたい。また、ごはんの提供量を減らした場合、例えばお米を買う金額としてどの程度の減となるのか試算しているか。

学校給食センター所長…試算は行っていない。

向田委員…残量が多いから提供量を減らすということは、今の世の中SDGsとして大切なことだと思う。現在の学校給食の配食事情について伺いたい。学校によってやり方が違うと思うが、まずは一定量をよそい、量の加減については後から調整すると聞いている。その際、給食が余った場合、クラス間や学年間を超えて調整を行うことはあるのか。

学校給食センター所長…現状はわからないが、センターとしては学年をまたいでの調整を禁止していない。学校にお任せしている。

学校教育課長…例えば低学年など比較的まだ食が細い時期、給食が残る場合が多い。その場合、他学年との交流も含めて、「お兄さんお姉さん、余ったので食べてくれませんか」と給食を持っていくことはある。また、昨今の感染症の関係で学級閉鎖となり、給食が大きく余る場合もある。その時は近隣の学級に持っていくこともある。しかし、日常的には多少の残量であるため、余ったらそのままお返しすることが一般的だと思う。

教育長…その他意見や質問等はあるか。

<各委員より「なし」の声>

教育長…それでは「(2)教職員に係る学校給食費の改定について」の説明をお願いします。

<学校給食センター所長より説明>

教育長…ただ今の説明について、意見や質問等はあるか。

向田委員…例えば物価が下がった場合、給食費について、いわゆる子どもの負担額よりは減らさないという趣旨でよいか。

学校給食センター所長…現状を考えると、物価が下がるということはほぼないと想定しているが、物価が下がった場合等、状況によって給食費を下げる場合は、児童・生徒の給食費も併せて下げることになる。

向田委員…小学校の先生は大人用の量を食べていると思うので、受益者負担とまで言わないが、中学生の料金で統一することもありうるのか。

学校給食センター所長…小学校の先生は小学5、6年生の量を食べているため、負担額は小学校の学校給食費で負担いただいている。

向田委員…承知した。

細谷委員…これまで給食費265円から上回る部分は、教職員に関してはどのような費用で賄っていたのか。

学校給食センター所長…実質市の予算から持ち出しとなっていたという状態である。

教育長…その他意見や質問等はあるか。

<各委員より「なし」の声>

教育長…それでは「(3)令和7年度 山形市立商業高等学校運営方針（案）」の説明をお願いする。

<商業高等学校校長より説明>

教育長…ただ今の説明について、意見や質問等はあるか。

伊藤委員…1点目、指導体制指導が変化したことで、希望する大学を受けられなかったという生徒はいるか。2点目、資料(4)の前期特色選抜の初年度への対応について、選抜の内容を教えてほしい。3点目、資料(8)の教職員の再検率が悪いということだが、具体的な数値を教えてほしい。

商業高等学校校長…1点目、科目によって受けられないという学校は確かにあるが、大きく進路を断念したという例はない。2点目、選抜の内容は面接試験である。3点目、今年は呼びかけを行い、再検率は90パーセントを超えるほどになった。結果を早く知るためにも、人間ドックをまず6月まで行くように次

年度は呼びかける予定である。

細谷委員…資料の(8)教職員の勤務超過時間が増えているという部分について、原因と対策をどのように考えているか。

商業高等学校校長…原因としては、進路指導や、部活動においても全国レベルとなっている活動もあるため、その評価等、また生徒保護者へ個別の面談の時間も非常に増えている点がある。対策として、今年度は、前年度の同月における超過時間について職員会議のたびに話をし、タイムマネジメントについて周知してきた。効果があったため、次年度も引き続き呼びかけをしていきたい。また業務改善という点から、減らせる会議は減らしていきたいと考えている。

教育長…その他意見や質問等はあるか。

<各委員より「なし」の声>

5 そ の 他

教育長…事務局よりその他報告等はないか。

<事務局より「なし」の声>

6 日 程 等

<教育総務課長より教育長及び教育委員の日程及び教育委員会主催（共催）の行事予定について説明>

7 閉 会